

団体名：JR 東日本 建設工事部門

応募部門 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> イベント部門	<input checked="" type="checkbox"/> 映像・メディア部門	<input checked="" type="checkbox"/> 広報ツール・アイテム部門
	<input type="checkbox"/> 教育・教材部門	<input type="checkbox"/> 商業広告部門	<input type="checkbox"/> 企画部門

土木広報活動または作品名：JR 東日本 YouTu 部～建設部門の魅力をもっと身近に～

JR東日本 YouTu 部 ～建設部門の魅力をもっと身近に～

活動のきっかけ

JR東日本建設部門は日々お客さまへ安全・安心かつ快適な鉄道サービスを提供するため、首都圏のターミナル駅の改良工事や新駅建設、輸送改善や駅ビル新設工事等を中心に様々な建設プロジェクトを推進している部門です。プロジェクトの計画から実際にお客さまにご利用していただくまで、長いものでは数十年かかり、完成に至るまでの過程や携わる関係者をお客さまが知る機会はこれまでほとんどありませんでした。



活動の狙い

多くの方々にとって身近である YouTube を活用し、鉄道建設プロジェクトの魅力や現場の裏側、そこで働く多くの関係者の温かさを発信することで、日々何気なく利用している鉄道サービスに付加価値を感じていただきたいと思いました！

広いターゲットに「知りたい!」と感じていただける情報発信を意識しながら、社員直轄による YouTube 動画の企画・製作活動、題して **JR東日本 YouTu 部** の取組みをスタートさせました！

YouTu 部の活動戦略

作戦その1

プロジェクトの裏側丸見え作戦

駅改良工事における線路切換や階段・エスカレーター等の旅客設備新設、自由通路や道路用の桁架設等、普段社員や現場の関係者しか見ることのできない様々な画角や施工シーンをダイジェスト動画でお届けしています。

お客さまがご利用しない終電～初電の約3時間程度の中、構造物が完成するまで施工計画や構造がどのように組み立てられているか臨場感や現場ならではのドラマを感じながら見ていただけるよう製作しています。多くの関係者が尽力した内容がたくさん詰まっている動画になっています！



社員直轄での企画・撮影・編集

建設部門の様々な部署の社員が集まり、YouTu 部員として社員自ら企画構成や撮影、編集、アナリティクス分析を行っています。



作戦その2

景色まるごとドローン作戦

東北地方には、四季折々の豊かな自然を背景に、様々な制約条件があるなかで工夫して施工を行った鉄道橋などをドローンで撮影。それぞれの橋りょうの構造形式、材料、施工方法等の技術的特徴や景観への配慮点、学会等の受賞歴等を紹介しています。普段お客さまが車窓から見る視点とは違い、上空から俯瞰的な視点で見ること、地域の自然やそこに溶け込む土木構造物の美しさを改めて感じていただくことを目的としたコンテンツの創作を行っています。

作戦その3

社員密着作戦

JR東日本のお客さまからのイメージは電車の運転士や車掌、駅員等、日々の鉄道運行のオペレーションに関わる業務を行っている社員のイメージが強く、建設部門の社員やお仕事の認知はあまり高くありません。そこで、JR東日本の中でも最大規模のプロジェクトを推進している建設部門の社員の人柄やお仕事を身近に感じてもらえるような企画を発信しています！

作戦その4

お手軽ショート動画作戦

鉄道建設特有の施工方法や大型クレーン等の重機、安全器具の扱い方など、1分以内のショート動画でまとめることで手軽に視聴できるよう製作しています。非開削工法を行うためによく使用される工事術については、施工ステップをイラストでわかりやすく発信しています。今後も鉄道建設の現場にある身近な重機や器具を楽しく学べるコンテンツにしていきます！

作戦その5

キャラクター作戦

工事のダイジェスト動画を発信するだけでなく、より多くの方々に興味をもっていただけるようオリジナル広報キャラクターを製作しました。キャラクターデザインも社員自ら製作したものとなり、今後は動画上での活用だけでなく、課外授業や街興し等のイベントでのノベルティーにも展開予定です。少しでも鉄道建設や土木に親しみを感じていただくような工夫を続けていきます！

作戦その1 プロジェクトの裏側丸見え作戦

渋谷駅改良工事において山手線の内回り・外回りのホームを一体化させた工事を臨場感ある距離感でお届け！特に利用者の多い渋谷駅だからこそ工事の内容を動画で発信することでお客さまからの理解促進を図っています。



渋谷駅 線路切換工事

施工計画やリスク管理を徹底して行い、ホーム幅幅を実現するまでの過程を軌道やホーム、電車線等、様々な角度でまとめました！動画最後の「今日も、誰かの大切な一日を乗せて。」をビジョンにタイムラプスを活用し、見ごたえのある内容にまとめました！



浜松町駅 ホーム幅幅



視聴者からのコメント



学生時代も会社員時代も、渋谷のこのホームにはお世話になった。
多くの作業員の方々が神経を張り詰め、力を絞って新たな構築物に変えているのを見ると、ただただ感謝しかない。
何の事故も無く、無事に開通出来て本当に良かった。



歴史に残る大工事、本当にお疲れ様でした！「多くの方が正確に丁寧に仕事をしてくださるからこそ、安全に運転できるんだな」と、
工事に携わる方々に感謝の気持ちが湧いてきます。正に世界一とも言える技術力、そして毎日の当たり前を支える方々の素晴らしさが
わかる動画、本当にありがとうございます

作戦その2 景色まるごとドローン作戦

桜並木が並ぶ河川にかかる青内川橋りょう(秋田県大仙市)。雄大な河川、田園風景
の中に漂うそびえる橋りょうの景色と共に、構造計画から施工段階までの豪雪地帯な
らではの工夫についてもまとめられており、建設工事部門の技術力の高さも感じていただ
ける動画となっています！

全長621mに及ぶ線路切換をわずか2日間で実施した奥羽本線の切換工事について紹
介！切換前後の線路位置を空から確認でき、工事の規模の大きさがよく伝わる動画
になっています。道床掘削機「ももたろう」が動く様子が観れるのも魅力です！



橋りょう ドローン



新幹線 福島アプローチ



視聴者からのコメント



普段の車窓とは違う俯瞰的な視点から見ることができ、地域・土木構造物の美しさを改めて感じることができました！
こういう風にして工事が行われたんですね！完成が楽しみです！

作戦その3 社員密着作戦



社員密着動画では、エジプト出身社員の会社～現場紹介
～オフィスの過ごし方～にいたる1日に密着しています。
この動画は英語字幕も設定しており、日本に活躍する海外
出身社員をPRすることで、日本のみならず海外の視聴者から
も見られていただいております。

作戦その4 お手軽ショート動画作戦



鉄道建設で特殊な工法であ
る工事桁架設や過去最大級の
1600tクレーンの組み立て・
桁架設等をショート動画でコ
ンパクトにまとめることで、
視聴者が手軽に見れるコンテ
ンツにまとめています。
また、土木業界ではお馴染
みの安全チェックをいかに早
く終わらせるかスピードを競
ったパレイティ性のある動画
を出すことで、一般の方にも
気軽に安全器具に興味を持
ってもらえるような動画作
りを行っています。

作戦その5 キャラクター作戦



若い世代の方にも興味を持っていただくため、社員直
轄で製作したキャラクターを動画や現場見学会の参加
者へのノベルティで活用！動画をPRするため、キャ
ラクターとYouTubeチャンネルのリンクに飛ぶQRコード
を合わせたステッカーを駅に貼付けお客さまへ見てい
ただけるような工夫をしました！

活動の成果

JR東日本YouTube部の活動は2022年11月から本格的にスタートし、上記で示す取組みを複数行ってきました。当初は登録者や再生数も伸び悩んでいましたが、1ページ目に示す活動戦略を進めていくことで、2023年9月末時点では登録者も6300人、総再生時間も2.4万時間となり、**チャンネルの収益化も達成できました！**

また、視聴者層も10代～40代が最も多く、幅広い年代の方々に見て頂いています。上記で記載した視聴者からのコメントは一部となりますが、
これまで「いつも利用している駅の裏側でこんな大変な作業をしていたのかと驚愕だった。安全第一で綿密な施工を進めている過程を見て勉強になった」、「テレビのドキュメント番組が少なくなった今、このような動画を見られることはとても貴重です。このようにして安心安全が保たれていること、日本の技術の素晴らしさを改めて感じました。携わっている皆様に感謝します。」といったコメントを日本のみならず海外からもいただくことができました。

引き続き鉄道建設を中心に土木業界全体、並びにそこで働く多くの関係者の魅力を発信し、より多くの方に土木の魅力を感じてもらえるよう積極的に活動します。

チャンネル登録者数 6,300人 (2023年9月末時点)
動画総再生回数 約40万回再生
視聴者エリア 日本、台湾、シンガポール、韓国、アメリカ、エジプト、フランス、ドイツ等 計33ヶ国

JR東日本YouTube部 チャンネルの主な視聴国

